

# 阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 10月 16日 月曜日 9時00分

天候 晴れ  
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (15.9)	1	25.5	5.7		珪 680
	3	25.2	5.3	32	珪 110
	5	24.9	5.6		珪 40
2. 大江 (13.7)	1	25.8	5.2		珪 310
	3	25.6	5.2	33	珪 0
	5	25.1	5.2		珪 0
3. 道方 (10.4)	1	25.9	5.3		珪 60
	3	25.2	5.4	32	珪 200
	5	24.9	5.2		珪 0
4. 毛無 (17.7)	1	25.5	5.2		珪 40
	3	25.0	5.2	33	珪 80
	5	25.0	5.2		珪 0
5. この浦 (中央) (13.5)	1	25.4	5.6		珪 120
	3	25.1	5.6	33	珪 0
	5	24.8	5.7		珪 0
6. この浦 (奥) (9.8)	1	25.5	6.1		珪 120
	3	25.1	5.7	33	珪 0
	5	24.8	5.7		珪 0
7. テラマル (21.5)	1	24.3	6.4		珪 200
	3	24.3	6.3	33	珪 170
	5	24.3	6.2		珪 20
8. カマバ (12.1)	1	24.3	6.0		珪 0
	3	24.5	6.0	33	珪 0
	5	24.5	6.1		珪 0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)  
今回検出された珪藻類の種類については「シュードニッチア」と「スケルトネマ」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。  
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター